

『寒がりやの竜馬』(言視舎)刊行記念 鷺田小彌太さんトーク&サイン会

日時：2015年7月11日(土)
14時00分～(開場：13時30分)

※トークイベント終了後、サイン会を実施いたします。
(お持ち込みの色紙・グッズ等へのサインはできません)

会場：紀伊國屋書店札幌本店
sapporo55ビル1階インナーガーデン

『寒がりやの竜馬』の刊行を記念して鷺田小彌太さんのトーク&サイン会を開催いたします。

「坂本竜馬は北海道開拓を目指していた？」

「吉田松陰は身分制度を否定した？」

など、まことしやかな「通説」を、北海道在住の哲学者と歴史作家が検証していきます。そのうえで数々の幕末の「謎」を解いていくトークセッションです。

ゲストは鷺田小彌太さん(哲学者)、不破俊輔さん(作家)、司会は井上美香さん(フリーライター)。

《講演者紹介》

鷺田小彌太(わしだこやた)・不破俊輔(ふわしゅんすけ)・井上美香(いのうえよしか)



★鷺田小彌太:1942年、札幌市生まれ、札幌南高、大阪大学文学部哲学科卒、同大学院博士課程満期退学。哲学者、文筆家。2012年まで札幌大学教授(哲学・倫理学担当)。狭義の哲学だけでなく、人生論、歴史、文学等の幅広い領域で、多彩な執筆活動を展開。21世紀に入ってから主要著作に、07年『人生の哲学』(海竜社)、07年『昭和の思想家67人』(PHP新書〔『昭和思想史60年』の改版・増補〕)、91年『大学教授になる方法』(青弓社〔PHP文庫〕)、92年『哲学がわかる事典』(実業日本出版社)等がある。2012年から、大作『日本人の哲学』(全5巻、言視舎)が刊行されている。

★不破俊輔:1942年生まれ、早稲田大学卒。作家、歴史、ビジネスの分野を中心に活躍中。08年『なぜ会社は大きくすると潰れるのか』12年『新島八重その生涯』13年『黒田官兵衛その生涯』(以上明日香出版社)13年『シャッター街のクロニクル』(北海道出版企画センター)14年『吉田松陰とその妹 文(ふみ)の生涯』(明日香出版社)などがある。

★井上美香:フリーのライター&編集者として新聞等で活動中。著書『なぜ、北海道はミステリーの宝庫なのか?』(鷺田小彌太との共著・亜璃西社)、『北海道の逆襲』(彩流社)、『北海道人が知らない北海道歴史ワンダーランド』など。



▼参加方法

申込不要・当日直接会場にお越しくださいませ。

主催：紀伊國屋書店札幌本店
〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地
TEL 011-231-2131

協力：言視舎